
令和3年第5回川場村議会定例会会議録第3号

令和3年12月10日（金曜日）

議事日程 第3号

令和3年12月10日（金曜日）午前9時00分開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名（4番・5番）
- 日程第 2 陳情第 3号 安全・安心の医療・介護・福祉を確立し国民のいのちと健康を守るための国に対する意見書を求める陳情書について
- 日程第 3 発議第 4号 安全・安心の医療・介護・福祉を確立し国民のいのちと健康を守るための意見書について
- 日程第 4 閉会中の継続調査申出について
- 日程第 5 字句等の整理委任について
-

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（10人）

1番	津久井 俊雄 君	2番	角 田 宣 治 君
3番	小 菅 秋 雄 君	4番	飯 塚 貞 次 君
5番	丸 山 敏 雄 君	6番	細 谷 市 衛 君
7番	星 野 孝 之 君	8番	黒 田 まり子 君
9番	新 木 敏 郎 君	10番	角 田 文 雄 君

欠席議員（なし）

説明のため出席した者

村 長	外 山 京太郎 君	副 村 長	宮 内 実 君
教 育 長	宮 内 伸 明 君	総 務 課 長	角 田 圭 一 君
住 民 課 長	宮 田 重 雄 君	健康福祉課長	小 林 巧 君
むらづくり振興課長	戸 部 正 紀 君	田園整備課長	今 井 忠 君
教育委員会事務局長	布 施 伸一郎 君	会 計 管 理 者	春 原 久 代 君

事務局職員出席者

事 務 局 長	栞 原 達 也	書 記	田 中 玲 子
---------	---------	-----	---------

◎開 議

午前9時00分開議

○事務局長（栞原達也君） ただいまから、令和3年第5回川場村議会定例会最終日の会議が開かれます。

○議長（角田文雄君） ただいまの出席議員数は10名であります。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（角田文雄君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、議長において4番飯塚貞次君、5番丸山敏雄君を指名いたします。

◎日程第2 陳情第3号 安全・安心の医療・介護・福祉を確立し国民のいのちと健康を守るための国に対する意見書を求める陳情書について

○議長（角田文雄君） 日程第2、陳情第3号 安全・安心の医療・介護・福祉を確立し国民のいのちと健康を守るための国に対する意見書を求める陳情書についての件を議題といたします。

本件について、総務文教常任委員長の報告を求めます。委員長黒田まり子さん。

[受理番号8、陳情第3号の委員会結果を報告]

○総務文教常任委員長（黒田まり子君） 報告いたします。

去る12月3日の本会議において、総務文教常任委員会に付託されました受理番号8番、陳情第3号 安全・安心の医療・介護・福祉を確立し国民のいのちと健康を守るための国に対する意見書を求める陳情書について、審査の結果をご報告いたします。

本陳情の趣旨は、新型コロナウイルスによる感染拡大は、経済活動や国民生活にも深刻な影響を及ぼし、医療をはじめとした社会保障や社会福祉体制の脆弱さを鮮明にし、国民の命と健康が脅かされる事態が広がりました。

この感染症対策の経験から明らかになったことは、感染症対策を中心的に担う公立・公的病院の役割の重要性、感染症病棟や集中治療室の大幅な不足、医師・看護師・介護職員の人員不足、保健所・保健師の不足などです。

コロナ禍において、私たちは医療・介護・福祉をはじめとした社会保障拡充の重要性を経験いたしました。国民の命と健康、暮らしを守り、新たなウイルス感染症や大規模な災害などの事態に備えることが、国民に対する喫緊の課題となっています。

国民が安心して暮らせる社会を実現するために、国に対する意見書を提出いただきたいという内容

の陳情であります。

なお、この陳情趣旨と同様の陳情書が令和2年12月にも提出されており、引き続き陳情していきたいとのことです。

以上のことを踏まえ、本会議終了後、役場第2会議室において総務文教常任委員会を開催し、審査を行いました。

審査の過程では、各委員より、安全・安心の医療、介護、福祉提供体制を確保すること、また保健所の増設など公衆生行政の体制を拡充し、保健師等を大幅に増員すること、社会保障・社会福祉に関わる国庫負担を増額し、75歳以上の窓口負担2割化を中止するなど国民負担を軽減すること等の意見が出されました。

本委員会では慎重な審査の結果、全会一致により採択と決定いたしました。

以上で、審査の経過と結果についての委員長報告といたします。

○議長（角田文雄君） ただいまの委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（角田文雄君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（角田文雄君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより、陳情第3号 安全・安心の医療・介護・福祉を確立し国民の命と健康を守るための国に対する意見書を求める陳情書についての件を採決いたします。

この陳情に対する委員長の報告は採択です。

この陳情は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（角田文雄君） 挙手全員であります。

したがって、本陳情は委員長の報告のとおり採択と決定いたしました。

◎日程第3 発議第4号 安全・安心の医療・介護・福祉を確立し国民のいのちと健康を守るための意見書について

○議長（角田文雄君） 日程第3、発議第4号 安全・安心の医療・介護・福祉を確立し国民のいのちと健康を守るための意見書についての件を議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。8番黒田まり子さん。

〔8番 黒田まり子君発言〕

○8番（黒田まり子君） 提案理由についてご説明いたします。

本案の概要は、新型コロナウイルスによる感染拡大は、経済活動や国民生活に深刻な影響を及ぼし、

医療をはじめとした社会保障や社会福祉体制の脆弱さを鮮明にして、国民の命と健康が脅かされるといふ事態になりました。

このコロナ禍で明らかになったことは、感染症病棟や集中治療室の大幅な不足や、それを中心的に担っている公立・公的病院の重要性、医師・看護師・介護職員の人員不足、保健所の不足問題です。

国民が安心して暮らせる社会の実現のためにも、昨年同様、別紙意見書を内閣総理大臣ほか3名に提出するものです。

以上を申し上げ、提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（角田文雄君） これをもって提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。質疑はありますか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（角田文雄君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありますか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（角田文雄君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより、発議第4号 安全・安心の医療・介護・福祉を確立し国民のいのちと健康を守るための意見書についての件を採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（角田文雄君） 挙手全員であります。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

◎日程第4 閉会中の継続調査申出について

○議長（角田文雄君） 日程第4、閉会中の継続調査申出についての件を議題といたします。

各委員長から、会議規則第75条の規定により、お手元に配付した申出書写しのとおり閉会中の継続調査の申出がありました。

お諮りいたします。

各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（角田文雄君） 異議なしと認めます。

よって、各委員長からの申出のとおり閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

◎日程第5 字句等の整理委任について

○議長（角田文雄君） 日程第5、字句等の整理委任についての件を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会で議決された事件について、その字句等の整理を要するものにつきましては、会議規則第45条の規定により、その整理を議長に委任されたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（角田文雄君） 異議なしと認めます。

よって、字句等の整理を要するものにつきましては、議長に委任することに決定しました。

以上をもって、本定例会に付議された案件の審議は全て終了いたしました。

◎村長挨拶

○議長（角田文雄君） 村長から発言の申出がありますので、これを許します。村長。

〔村長 外山京太郎君発言〕

○村長（外山京太郎君） 議会閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本定例会にご提案申し上げました案件につきましては、議員各位のご理解とご協力により、慎重審議の上、いずれも原案のとおりご決定いただきましたことに心より御礼を申し上げます。

さて、国の2022年度予算の概算要求が111兆円を超え、4年連続で過去最高となりました。高齢化で社会保障費が増加し、新型コロナウイルス対策に伴い国の借金返済や利払いについて充てる国債費が膨張、総額は膨らむ見通しとなっております。いまだ先の見えない新型コロナウイルス感染症の終息に向けて、国を挙げて対策を講じておりますが、変異株の出現により、海外渡航の制限など、再びの感染対策により世界経済の低迷が危惧されるところであります。

川場村の令和4年度当初予算であります。各課より予算要求が出てきております。

経常的な事務事業につきましては、年末までに取りまとめを行い、政策的な事業につきましては、国及び県の動向を注視しながら、順次作業を進めてまいります。

将来を見据え関係機関からの情報収集に努めるとともに、国県に対しても強く要望を行い、優位で効率的な財源の確保が図られるよう、今後も鋭意努力を重ねてまいります。

時のたつのは早いもので、今年も残りわずかとなりました。

各種行事や諸事業がコロナ禍により縮小開催、中止などと、例年のような事業は行われませんでした。そのような中であって大過なく進められましたことは、議員各位のご協力とご指導のたまものと、深く感謝申し上げます。

今後も、健康にご留意いただきまして、議員活動はもちろんのこと、多方面にわたりましてのご活躍を心からご期待申し上げます。

来る年が議員各位をはじめ川場村民にとりましてよりよい年となりますようご祈念申し上げ、さらに、このまま本村において新型コロナウイルスの陽性者ゼロにて新年を迎えますことを願いつつ、本定例会の閉会に当たっての御礼の挨拶とさせていただきます。大変ありがとうございました。

◎議長挨拶

○議長（角田文雄君） 閉会に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

11月30日に開催されました今期定例会では、条例の制定、各種条例の一部改正、一般会計補正予算など、上程されました全ての案件を滞りなく議了し、ただいまをもって無事閉会の運びとなりました。議長として誠に喜びに堪えません。

本定例会中は、終始ご熱心なご審議を賜りました議員各位をはじめ、円滑なる議会運営にご協力を賜りました執行部の皆様方に厚く御礼を申し上げます。

今年も教育委員会のご協力によりまして、6回目の子ども議会を開催することができました。中学生が議員となり、川場村のことをよく調べた上で質問され、また中学生ならではの視点からの提案は、村づくりに直結するものばかりで、大変感心し、その上、年々質問レベルの向上に驚かされているところです。

中学生が健やかに成長され、将来、この川場村を担っていつてくれることを期待してやみません。

執行部の皆様におかれましては、新年度予算編成に努められているさなかと思いますが、住民の幸せを考えた予算の編成をお願いし、また一般質問等の際に議員からありました意見や提言等は村民の声として十分考慮していただき、今後の行政運営に反映されますよう要望いたします。

また、これから厳寒に向かいますから、皆様方にはくれぐれもご自愛くださいまして、無事越年され、ご多幸な新年を迎えられますようご祈念申し上げまして、閉会の挨拶といたします。

◎閉 会

○議長（角田文雄君） これで本日の日程は全て終了いたしました。

会議を閉じます。

以上をもちまして、令和3年第5回川場村議会定例会を閉会いたします。

午前9時16分閉会